

2020年度

山形県 U14 バスケットボールリーグ要項

1. 主催 一般財団法人 山形県バスケットボール協会

2. 共催 上山市バスケットボール協会

3. 主管 一般財団法人 山形県バスケットボール協会 U-15 委員会 競技委員会

4. 期日 ①県リーグ1日目： 2020年11月15日(日)
②県リーグ2日目：1日目1位リーグ 2020年12月12日(土)
2日目2位リーグ・3位リーグ・4位リーグ 2020年12月13日(日)
③上山マニア杯兼決勝リーグ： 2021年3月6日(土)・7日(日)

5. 会場(会場責任者名・男女分けは後日決定) ※参加数によっては近郊地域で動いてもらう。

(1) 県リーグ1日目 11月15日(日) 県新人南北ブロック大会出場チーム以外の参加チーム

①置賜会場(会場面)

②村山会場(会場面)

③最北会場(会場面)

④庄内会場(会場面)

(2) 県リーグ2日目 12月12日(土)

1日目1位・2位リーグ 県新人南北大会出場チームも含む(県新人決勝大会出場チームは除く)

①置賜会場(会場面) ※参加チーム数によっては1位・2位リーグ(上位リーグ)、
②村山会場(会場面) 3位・4位リーグに変更になる場合もあり

③最北会場(会場面)

④庄内会場(会場面)

1日目3位・4位リーグ

①置賜会場(会場面)

②村山会場(会場面)

③最北会場(会場面)

④庄内会場(会場面)

(3) 上山マニア杯兼決勝リーグ 2021年3月6日(土)・7日(日) 県新人決勝大会出場チームを含む

①上山体育文化センター 2日目準決・決勝会場

②上山南小体育館 2日目順位決定戦会場

③上山生涯学習センター 2日目順位決定戦会場

6. 参加人員 引率責任者1・コーチ1・アシスタントコーチ1・マネージャー1(中学生選手15 計19名)

7. 競技規則 2019~で競技を行う。ただし一部ローカルルールを適用する。(延長あり)

①試合時間1ピリオド8分の4ピリオド・インターバル2分・ハーフタイム6分・ゲーム間10分

②ユニフォームパンツ丈膝下可

③マンツーマンディフェンス基準規則による。

④リーグ戦の順位決定方法①勝ち点 ②得失点 ③当該チームの勝敗→総得点

8. 参加資格

- (1) 本大会に参加を希望するチームで（任意参加の大会）、日本バスケットボール協会・山形県バスケットボール協会に8月末日までチーム登録及び個人登録された中学校チーム（同一チーム以外のコーチ等の兼務は認めない）及びBユースクラブチーム、クラブチーム※Bユースチームに所属している選手は中学校チームで参加するか、Bユースクラブで参加するか選択する。（重複しての参加は認めない）
※クラブチームに登録している選手は日本協会に登録しているクラブチームで参加する。
- (2) メンバーが多いチームは上記のスタッフ、帯同審判、選手要件を満たしていれば複数のチームで参加しても良い。
- (3) 同一郡市内で個人登録が5名に満たないチームで、日常的に活動を行っているチーム同士については合同での参加を認める。（JBA登録を行うこと）
- (4) 大会開催年度においてU14以下を参加対象とする。
- (5) 1チーム1人以上の帯同審判を義務づける。申し込みで帯同審判のないチームは参加申し込みを受け付けない。2日目に勝ち残ったチームは**D級以上**の審判員を帯同すること。
- (6) ベンチ内に1名以上のJBAコーチライセンス取得見込み者（E級以上）がいること。

9. 帯同審判について

- (1) 1日目はJBA審判ライセンスE級以上の者。
- (2) 2日目からは県大会以上のレベルになるため、1位・2位リーグ&トーナメントに関しては帯同審判D級以上の資格のある方を帯同する。
3・4位リーグ戦&トーナメントに関しては**JBA審判ライセンスE級以上**の者とする。
（若く審判への意欲がある方に積極的に審判していただき、経験を積んでいただく。）
- (3) 3・4日目上山マニア杯兼決勝リーグ
決勝リーグは山形県バスケットボール協会審判員会がチーム帯同審判員も含め、県内C級以上の審判員に依頼し割り当てを組む。

10. 参加料について

- (1) 1日目5000円、2日目5000円
- (2) 決勝リーグは2日間で10000円
- (3) 当日会場の受付に納入すること。

11. 試合方法

- (1) 県リーグ1日目・2日目は原則3チームによるリーグ戦もしくは4チームによるトーナメント戦。
※トーナメントは敗者同士の試合も行う。
- (2) 県リーグ1日目は以下の通り県内を4ブロックに分けて行う。
①Aブロック：置賜地区 ②Bブロック：山形上山・東西村山地区
③Cブロック：最北・東西村山地区 ④Dブロック：庄内地区
- (3) 県リーグ2日目は県内を南と北の2ブロックに分けて行う。
- (4) 2日目上位リーグより、決勝リーグへの出場する男女各10チームを確定する。
- (5) 県新人決勝大会出場男女各4チームに決勝リーグの出場権を与える。
- (6) 開催地枠として上山地区の男女各2チームに決勝リーグの出場権を与える。

(7) 試合時間は県リーグ 1 日目、2 日目とも試合 9 : 0 0 開始。

試合数	1	2	3	4	5	6
時間	9 : 0 0	1 0 : 1 5	1 1 : 3 0	1 2 : 4 5	1 4 : 0 0	1 5 : 1 5

※ハーフタイム 次のゲームのチームは 3 分前まで練習可能とする。ゲーム間 1 0 分とする。

※試合時間は早まった場合、前の試合と 1 0 分間時間を取り、次の試合を開始する。

1 2. 決勝リーグについて**※2 日間参加チームで TO を行う。**

※試合時間は準決勝、決勝のみ正規の時間で行う。それ以外は、8 - (2) - 8 - (6) - 8 - (2) - 8 で行う。

ゲーム間は 1 0 分とする。

1 日目試合

上山体育文化センター・上山南小体育館会場

試合数	1	2	3	4	5	6
時間	9 : 4 5	1 1 : 0 0	1 2 : 1 5	1 3 : 3 0	1 4 : 4 5	1 6 : 0 0

上山生涯学習センター会場

試合数	会場移動	1	2	休憩	3	4
時間		1 0 : 1 5	1 1 : 4 0	昼食・アップ	1 3 : 3 0	1 4 : 5 5

※参加チーム TO のため第 1 試合、第 3 試合後アップの時間を確保する。

2 日目試合

準決勝・決勝 (3 位決定戦) 上山体育文化センター会場

試合数	1	2	休憩	3	4	閉会式
時間	9 : 3 0	1 1 : 0 0	昼食・アップ	1 3 : 0 0	1 4 : 3 0	試合終了後

※参加チーム TO のため第 1 試合、第 3 試合後アップの時間を確保する。

2 日目順位決定戦 上山南小体育館・上山生涯学習センター会場

試合数	1	2	3	4	5	6
時間	8 : 4 5	1 0 : 0 0	1 1 : 1 5	1 2 : 3 0	1 3 : 4 5	1 5 : 0 0

1 3. 表彰について 決勝リーグ優勝チームに優勝カップ、3 位以上に賞状を授与する。

1 4. 試合球について 日本バスケットボール協会検定球女子 6 号球皮革製、男子 7 号球。

1 5. 決勝リーグ開会式・閉会式について

(1) 開会式 8 : 4 5 ~ 9 : 1 5 上山体育文化センターで行う。(全チーム参加)

(2) 閉会式 男子決勝・3 位決定戦終了後上山体育文化センターで行う。(ベスト 4 のチーム参加)

1 6. 会場使用上の注意について

※会場使用上の注意については、大会 3 日前までに一般財団法人山形県バスケットボール協会 U15 委員会のホームページにアップしますので、必ず参加チームは確認しておくこと。

17. 組み合わせ

- (1) 県協会 U-15 競技委員会及び常任委員によって協議及び抽選で決定する。
組み合わせは山形県バスケットボール協会 U15 委員会のホームページに掲載する。
- (2) 県リーグ 1 日目は同専門部地区が当たらないよう配慮する。
- (3) 棄権するチームが出た場合、成績の上位でそのチームと直接対戦し敗れたチームが出場権を得る。
(インフルエンザなどの流感の時は欠場とする。)

18. 参加申込について

- (1) 申し込み用紙を「山形県バスケットボール協会 U15 委員会」からダウンロードし、必要事項を記入し、
①郵送にて下記に申し込み、②下記のメールアドレスにデータで送ること。
- (2) 全チーム大会参加申し込み締め切り 令和 2 年 9 月 1 8 日 (金) 必着
 - ① 連絡先 競技委員長 山形市立第九中学校 岡崎貴至
〒990-2315 住所 山形市大字津金沢字中谷地 6 5 7 番地 TEL 023-688-2220
 - ②e-mail okazaki@dai9-j.ymgmt.ed.jp

19. その他

- (1) エントリーを変更する場合は、氏名を変更した「メンバー表」(申込用紙ファイルについているメンバー表のシートに名前を打ち込んだもの)を試合数分印刷して、受付時に提出すること。(エントリー変更の場合のみ提出)
- (2) 県リーグ 2 日目までは、試合毎のメンバーの変更を認める。
- (3) ベンチはオフィシャル席に向かって右側が若番とし、ユニフォームは淡色(白色)、番号は 4~18 番までの通し番号とする。
- (4) 弁当箱、飲料水等のごみ類は必ず各チームでまとめて持ち帰ること。
- (5) 引率責任者、コーチ、A コーチ、帯同審判の昼食などの経費は全て各チームで準備すること。
- (6) 参加チームは事前に保険に加入し、大会中の怪我や移動時の事故に十分に気をつけて活動すること。